

## 目標達成計画

作成日: 2020年 9月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	利用者の事故や急変に備え応急手当や実践力を身につける。夜間帯の緊急時の対応。	全ての職員が事故や急変、緊急時に備えて対応できるようにする。	AEDの研修参加や緊急時の連絡体制など知識と実践力を習得する。	12ヶ月
2	42	口腔ケアができてない時がある。	個別のレベルに合わせた口腔ケアの実施。	入居者に合わせた道具の使用。拒否する方へ何度も声掛け支援。	3ヶ月
3	36	接遇面において目線を合わせた会話や尊敬を持った言葉遣いが不適切であったり馴れ合いの声掛けになってしまうことがある。	職員同士で声掛け注意しあえる環境を作れるようにしたい。	毎月のスタッフ会議で実施状況や振り返りの機会を作って確認しあう。	2ヶ月
4	33	介護職員と看護師との情報共有。	介護職員は看護師と医療の事にかかわりを多く持つことでコミュニケーションを取り連携を図る。	申し送り帳や受診記録等を活用し情報を共有し連携を図る。	3ヶ月
5	7	虐待防止の徹底。	虐待とは何かを考え理解して利用者に対応する。	問題があると思われる声かけや行動は、すぐ職員同士で注意し合い話し合う。	3ヶ月

## 目標達成計画

作成日: 2020年 9月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	身体的な低下がみられ、車椅子での移動をされてる利用者において戸外への外出の機会が減っている。安全面から人員の配置が必要となり独歩の方が外出の機会が多い。家族の方の協力を得ながら外出の機会を増やしたい。	季節感を味わえるように外出や外食の機会をもてる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本来の行きたい場所、食べたい料理等の聞き取りをする。</li> <li>・家族へ利用者の希望を伝え理解を得る。</li> <li>・行先の広さ、トイレ、段差など把握する。</li> <li>・家族と日程、時間の調整を行い、家族だけでは困難な場合は職員が同伴して支援する。</li> </ul>	6ヶ月
2	44	排便のリズムが取りづらく便秘症状の方がおられる。医師に相談し薬が処方されているが利用者によっては食欲不振、発熱等不調がみられる。日中、ベッド臥床時間が長かったり活動が減少されている。	日中の適度な活動をして排便のリズムが取れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・献立の食材の見直しを行う。(乳製品等)</li> <li>・排泄記録は量、形状などきちんと記入する。</li> <li>・食事、水分量の把握をし、こまめな提供をする。</li> <li>・体を動かす機会を利用者に合わせて支援する。</li> </ul>	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月